

第222回イタリア映画鑑賞会

入場無料

- 日 時：2026年6月5日(金)18:00開場/18:30開演(20:20頃終演予定)
- 会 場：あじびホール
(福岡市博多区下川端町3-1 福岡アジア美術館8階/TEL 092-263-1100)
- 入 場 料：入場無料/先着100名様

※事前申込は不要です。直接会場へお越しください。なお、定員(100名)になり次第、締め切らせていただきます。

※やむを得ず、急遽上映作品の変更や鑑賞会を中止にする場合がございます。

第222回上映作品

『息子の部屋 THE SON' S ROOM (La stanza del figlio)』
(2001年100分 英語/イタリア語/日本語字幕)

| | |
|-----|---|
| 監 督 | ／ ナンニ・モレッティ |
| 原 案 | ／ ナンニ・モレッティ |
| 脚 本 | ／ リンダ・フェリ、ナンニ・モレッティ、ハイドラン・シュリーフ |
| 撮 影 | ／ ジュゼッペ・ランチ |
| 美 術 | ／ ジャンカルロ・バージリ |
| 音 楽 | ／ ニコラ・ピオバーニ |
| 衣 装 | ／ マリア・リータ・バルベラ |
| 製 作 | ／ アンジェロ・バルバガッロ、ナンニ・モレッティ |
| 主 演 | ／ ナンニ・モレッティ、ラウラ・モランテ(主演女優賞)、ジャスミン・トリンカ ジュゼッペ・サンフェリーチェ、シルビオ・オルランド |

2001年度、第54回カンヌ国際映画祭パルムドール賞(最優秀作品)受賞作品です。

監督は私の好きなナンニ・モレッティ。

イタリアでは、1978年のエルマンノ・オルミ監督作品『木靴の樹』以来24年ぶりの快挙。

モレッティにとっては1994年に『親愛なる日記』で最優秀監督賞を受賞しているが、最優秀作品賞は初めてです。

モレッティの作品は万人向きの映画というより、芸術的自己中心主義が、主のその時代の時事批評や社会批判が面白かったが、この作品は不幸に見舞われた家族の悲しみからの魂の再生が描かれる。

精神科医ジョヴァンニの息子アンドレアがダイビングで事故死する。

幸せだった家庭は夫婦のすれ違いや娘の失恋で崩れ始める。が、息子あてに元恋人から手紙が届き.....

映画の舞台は、アドレア海側の港町アンコーナ。

ラストにかかる曲はブライアン・イーノの「バイ・ディス・リヴァー」お楽しみください。

(解説 湯越 勘一)

《お問合せ先》 福岡日伊協会 事務局 渡・古賀
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-3-6 西日本シティ銀行内
TEL: 092-476-2153 / FAX: 092-476-2634
E-mail: aigfukuoka2@galaxy.ocn.ne.jp